

三陸鉄道北リアス線

あっかがわ 安家川橋りょう -PCトラス橋の建設-

～厳しい条件を克服し、将来の長大化を目指して～

三陸鉄道北リアス線は、日本鉄道建設公団（現 JR TT）が建設した、宮古駅（岩手県宮古市）から久慈駅（岩手県久慈市）を結ぶ約 71km の路線です。安家川を渡る安家川橋りょうの全長は 305m、地上高約 33m で 1974 年にしゅん功しました。1970 年代に試みた PC トラス橋では最大規模です。

この動画は、トラス部材の強度を検証しながら、最適な工法で工事を進める技術者たちの物語です。

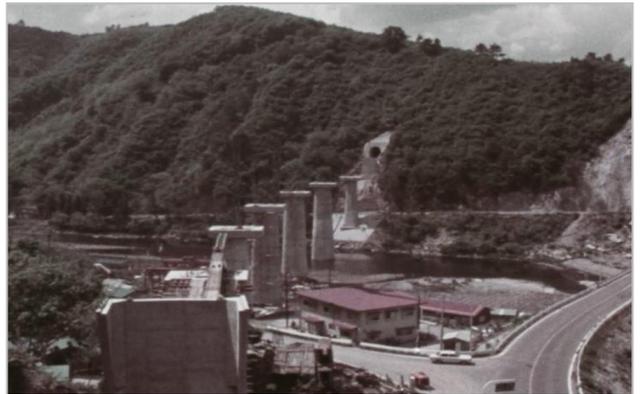
安家川橋りょうの建設にあたっては、海岸から近く塩害被害を受けやすい厳しい立地条件であり、保守管理上有利なコンクリート構造の必要があること。また、陸中海岸国立公園内にあるため、付近の地形と調和のとれた美観上良好な構造形式であることなど、いくつかの基本方針に基づいて構造形式が検討され、コンクリート橋として長大化の可能性が高いことから PC トラス橋が採用されました。架設工事から僅か 1 年あまりで、合計 7 径間の PC トラス橋を完成させた工事の様子をご紹介します。



【関連画像①】



【関連画像②】



【関連画像③】



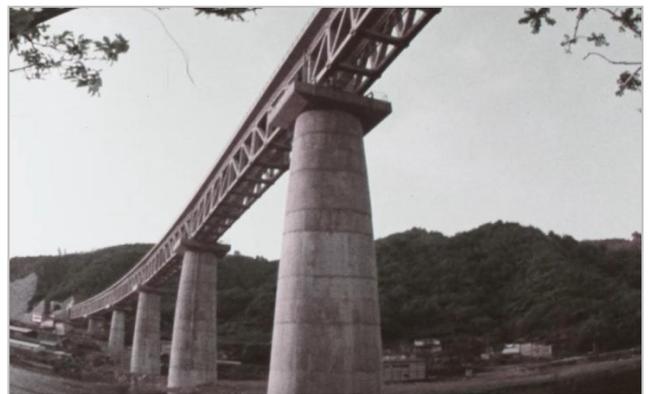
【関連画像④】



【関連画像⑤】



【関連画像⑥】



<本件に関するお問合せ先>

本社 広報戦略課 TEL 045-222-9101



ウェブサイト



YouTube
公式アカウント



Twitter
公式アカウント